

資料 17-1（午後）	平成30年3月22日
障害福祉サービス等に係る事業者説明会	
千葉県障害福祉サービス課	

放課後等デイサービスの人員配置基準の経過措置終了について

H29.4.1 基準省令改正

放課後等デイサービスの人員配置基準について、置くべき従業者を「指導員又は保育士」から「児童指導員、保育士又は障害福祉サービス経験者（2年以上障害福祉サービス事業に従事した者）」とし、そのうちの半数以上を児童指導員又は保育士としなければならないこととする。

※既存の事業所は平成 30 年 3 月 31 日まで 1 年間の経過措置

↓

経過措置終了に伴い、放課後等デイサービスについては全事業所の基準人員について確認します。平成 30 年 4 月の体制届提出の際には、「児童指導員、保育士又は障害福祉サービス経験者」の資格証や実務経験証明書を提出してください。

児童発達支援等の人員配置基準等の見直しについて

H30.4.1 基準省令改正

・児童発達支援の人員配置基準について、置くべき従業者を「指導員又は保育士」から「児童指導員、保育士又は障害福祉サービス経験者（2年以上障害福祉サービス事業に従事した者）」とし、そのうちの半数以上を児童指導員又は保育士としなければならないこととする。※現に指定を受けている事業所については平成 31 年 3 月 31 日まで 1 年間の経過措置

・児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス及び福祉型障害児入所施設の人員配置基準上の「看護師」を「看護職員（保健師、助産師、看護師又は准看護師をいう）」に改める。

・主として重症心身障害児を通わせる児童発達支援・放課後等デイサービスの人員配置基準上の「機能訓練担当職員」について、機能訓練を行わない時間帯については、置かないことができるものとする。

・児童発達支援事業者は、自ら提供する児童発達支援の質の評価を行うとともに、障害児の保護者による評価を受けて、その改善を図らなければならないものとする。

・指定児童発達支援事業者は、概ね一年に一回以上、上記の評価及び改善の内容をインターネットの利用その他の方法により公表しなければならないものとする。